

ウルワシ・ブタリア氏と語る会
(インド著名女性作家・活動家)

12月16日
(土曜日)

18:00~19:30
(開場 17:30~)

『沈黙の向こう側』

インド・女性に対する暴力と

女性たちの歴史



インドを代表する作家、フェミニスト活動家であるウルワシ・ブタリア氏を囲むイベントを開催します。『沈黙の向こう側』(邦訳・2002年 明石書店)で取り込まれた、1947年のインド・パキスタン分離独立時の「語られない」女性に対する暴力と歴史記述の問題を中心に、特別ゲスト高里鈴代さんも交え、インドと沖縄の女性への性暴力被害に対する取り組み、課題、また将来の展望について、語っていただきます。

<ウルワシ・ブタリア氏略歴>

南アジア研究(ロンドン大学、1977年)の修士号取得後、イギリスのSage社に勤務。帰国後、1983年にインド初のフェミニスト出版社「女性のためのカーリー女神」を設立。編集・出版活動に加え、女性のエンパワーメントを中心とする社会変革に身を投じ、自らも歴史研究者として執筆活動を行なう。The Other Side of Silence: Voices from the Partition of India (Penguin, India, 1998)は日本語(『沈黙の向こう側』明石書店、2002年)を含む多数の言語に翻訳され、フランス文化省より芸術文化勲章、および日経アジア賞を受賞。現在、出版社ズバーンCEO。

<使用言語> 英語、日本語
(英語→日本語の逐次通訳あり)

<参加費> 無料

<登録方法> 事前のお申し込みはメール
asiapeace@spf.or.jp
またはFAX: 03-5157-5158
でお願いいたします。
当日も受け付けております。

<会場> 沖縄県博物館・美術館

博物館講座室
(那覇市おもろまち3丁目1-1)

特別ゲスト

高里鈴代 1940年生

東京都女性相談センターで電話相談員、那覇市婦人相談員を経て、1989年から4期15年那覇市議会議員。現在、「強姦救援センター・沖縄(REICO)」代表。「基地・軍隊を許さない行動する女たちの会」共同代表、「軍事主義を許さない国際女性ネットワーク」沖縄代表など。著書:「沖縄の女たち—基地・軍隊と女性の人権」1996年、明石書店。共著「沖縄・社会を拓く女たち」2014年、沖縄タイムス社。「沖縄からの提言戦争とこころ」2017年、沖縄タイムス社。「沖縄にみる性暴力と軍事主義」富坂キリスト教センター編、2017年、御茶の水書房。エイボン功績賞(1996年)、土井たか子人権賞(1997年)、沖縄タイムス賞(社会活動)2011年など



モデレーター: 黒島美奈子(沖縄タイムス)